

# 平成31年度病害虫発生予察情報 注意報第2号

平成31年4月24日  
岩手県病害虫防除所

## 県北部では、リンゴ黒星病の早期感染による多発が懸念されます。 前年発生園では、開花7～10日前の特別散布を実施しましょう。

- 1 対象作物、病害虫：りんご、黒星病
- 2 対象地域：県北部
- 3 発生時期：早
- 4 発生量：多
- 5 予報の根拠

- (1) 県北部では前年の発生量が多かったため、本年の伝染源密度は高いと考えられる。
- (2) 近年、本病の感染に好適な気象条件が開花期よりも極端に早く（開花1週間前頃）出現しており、通常の開花直前散布だけでは防除が不十分な年が続いている。
- (3) 週間天気予報（4月23日、仙台管区気象台発表）では、向こう1週間の天気は降雨日が多い見込みであり、本年も開花1週間前頃にあたる4月25～27日に本病の感染に適した気象条件が続くと予想される。

### 6 防除対策

- (1) 前年の発生園地では、開花7～10日前にE B I剤による特別散布を実施する。
- (2) さらに、開花直前には、スコア顆粒水和剤またはスコアMZ水和剤を用いる。
- (3) E B I剤は、降雨直後の散布で効果が高いので、降雨日を考慮した薬剤散布を心がける。降雨日が続く場合は、晴れ間をみて散布する。
- (4) 散布ムラは発生要因となるので、薬液が樹全体に到達するように、十分な散布量を確保する。



図1 葉の初期病斑



図2 葉の病斑  
(病斑は徐々に隆起する)



図3 果実病斑

#### 【利用上の注意】

本資料は、平成31年4月10日現在の農薬登録情報に基づいて作成しています。

・農薬は、使用前に必ずラベルを確認し、使用者が責任を持って使用しましょう。

・農薬使用の際には、(1)使用基準の遵守(2)飛散防止(3)防除実績の記帳を徹底しましょう。

【情報のお問い合わせは病害虫防除所まで】 TEL 0197(68)4427 FAX 0197(68)4316

☆この情報は、いわてアグリベンチャーネット(<https://i-agri.net/Index>)でもご覧いただけます。